



(119) 東アジア地方政府会合の充実発展

これまでは

- 東アジア地方政府会合は、東アジアの地方政府(注)代表が、地域振興、社会保障、観光振興、農業農村振興等、東アジアに共通する課題について実務レベルで交流を深めています。
- 会員地方政府は7カ国72地方政府になっています。(令和2年1月現在)
- 令和元年11月に第10回東アジア地方政府会合を開催し、5カ国40地方政府が参加しました。

(注)地方政府…日本の府県・市町村、中国の省・市、韓国 の道・市郡、アセアン諸国の州・市町等



第10回東アジア地方政府会合
(奈良市内)

もっと良くするために

- 東アジア地方政府会合を推進します。
 - 令和2年のインドネシア西ジャワ州バンドン市での第11回会合の開催に引き続き、今後も海外での開催を推進します。
 - 国際関係機関(UNWTO、ERIA)や大学(県内外の大学、中国清華大学)の会合への参加を進めます。
 - 県内外への更なる情報発信を進めます。
- 東アジア地方政府とのネットワーク強化等を進めます。
 - 会合の開催を検討している会員地方政府との協議を進めます。
 - 会合の意義に賛同する地方政府、関係機関等に、会員への加入を促します。



西ジャワ州との会合開催の
合意覚書締結

目指す姿

令和6年度までに東アジア地方政府会合における参加地方政府数(累計)を
680地方政府にします。

東アジア地方政府会合は、地域の実情や共通する課題について、議論や情報交換を行い、互いに学び合い、相互理解や交流を深める場になっているんだね。



東アジア地方政府会合における参加地方政府数(累計)



令和2年の第11回会合は、インドネシア西ジャワ州が主催し、バンドン市で開催する予定です。奈良県の声かけで始まったこの会合は、国内外から高く評価されているんです。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
海外開催の推進	第11回会合西ジャワ州開催	海外開催に向けた地方政府への働きかけ	
討議等のさらなる充実		関係機関、大学等への会合参加促進	
県内外へのさらなる情報発信		県内各地でのパネル展示、県内高校生等への学びの場の提供、英文ブログ等による情報発信	
地方政府等の会員への加入促進		地方政府、関係機関等の会員への新規加入促進	



(120) 既交流団体との交流強化、新たな交流団体との提携

これまでは

- ・ 中華人民共和国陝西省、大韓民国忠清南道、スイス連邦ベルン州、ベトナム社会主義共和国フートー省の4つの海外地方政府と友好提携等を締結し、学生交流、スポーツ交流、文化財保存分野や林業分野の技術交流等を実施しています。
- ・ また、スイス連邦リース林業教育センター、中華人民共和国清華大学等の海外の団体とも、お互いに学び合うという精神で交流を進めています。



学生交流(中国陝西省)

もっと良くするために

- 学び合う姿勢で新たな分野での交流にも取り組みます。
 - ・ 森林環境管理制度の構築のため、スイスのリース林業教育センターと交流
 - ・ 次世代養成を目指した青年交流や、専門分野交流、経済交流等新たな交流
 - ・ 中国陝西省や韓国忠清南道との友好提携締結10周年記念を契機とした新たな交流
 - ・ 中国清華大学との文化・産業等の交流
- 新たな地方政府・団体との交流を進めます。
 - ・ NAFICとBCC(バスクカリナリーセンター)との連携推進
 - ・ ウズベキスタン・サマルカンド州等との新たな友好交流

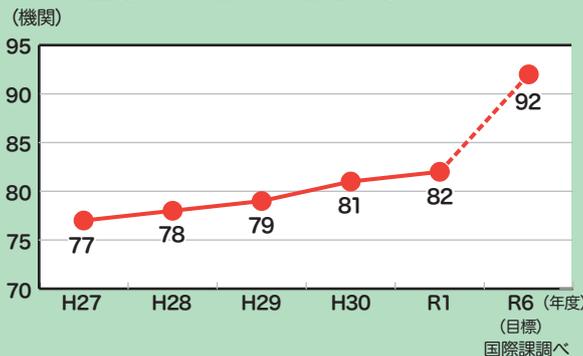
目指す姿

令和6年度までに国際交流を行う地方政府等の数を92機関にします。

奈良県は海外の地方自治体等、いろんな団体と積極的に交流しているんだね。交流の内容も学生交流や技術交流等、幅広いね。



国際交流を行う地方政府等の数



海外の様々な団体との交流を通して、共通の課題への取組や新たな人材交流、技術交流、経済交流ができ、お互い有益なんです。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
スイスの制度を参考にした新たな森林環境管理制度の構築	スイス・リース林業教育センターとの交流 奈良県版フォレスターを養成する奈良県フォレスターアカデミー設立、フォレスター養成		
中国陝西省等友好提携先との交流	友好提携先への青年派遣、スポーツ分野における青少年交互交流 友好提携締結10周年事業準備 → 友好提携締結10周年事業の実施 → 人的交流や経済交流の更なる発展		
中国清華大学との交流	具体的な交流の検討・実施		
新たな地方政府・団体との交流	NAFICとBCCとの連携による具体的な交流の検討・実施 ウズベキスタン・サマルカンド州等との友好提携締結に向けた協議、交流分野・事業の検討		



(121) 奈良の仏像、文化財の海外展示のこれから

これまでは

- ・ ギメ東洋美術館での仏像展示を実施
平成31(2019)年1月23日(水)～3月18日(月)
- ・ 大英博物館での仏像展示を実施
令和元(2019)年10月3日(木)～11月24日(日)



仏像海外展示
(フランス パリ・ギメ東洋美術館)



仏像海外展示
(英国 ロンドン・大英博物館)

もっと良くするために

海外仏像展示の実績や経験を踏まえ、次の展開に向けた検討を進めます。

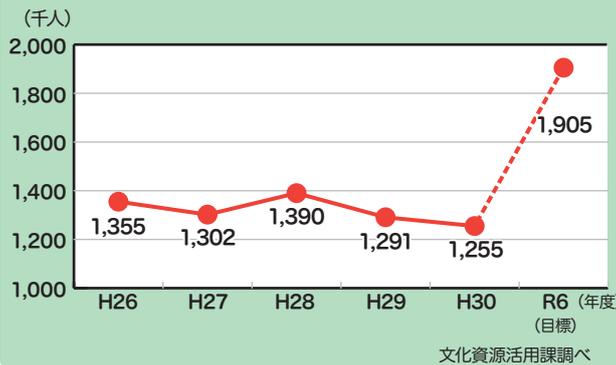
目指す姿

令和6年度までに県立文化施設の来訪者数を1,905千人にします。

「ギメ東洋美術館での仏像展示」「大英博物館での仏像展示」を通じて、奈良の魅力を発信してきたね。



県立文化施設の来訪者数



これからも奈良県の歴史文化情報を発信し、県立文化施設の県立文化施設の来訪者数が増加するよう努力していきます。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
奈良の仏像等海外展示の検討	開催館 展示プラン検討	実施に向けた調整	
	奈良の仏像等海外展示検討・実施		